

狂言

野村万蔵による芸能サロン



を 楽 し も う

■日時 2021年 1月11日(月・祝)

14:00開演(13:30開場)

■会場 川崎能楽堂
(JR川崎駅東口徒歩5分)

■料金 3,000円(全席指定)

■チケット発売

2020年 12月4日(金) 午前9時より川崎能楽堂 電話・ホームページにて販売

先着順

*残券があれば、翌日川崎能楽堂窓口でも販売いたします。*回線混雑のため、電話が繋がるまでにお時間をいただく場合がございます。

*ホームページからお申しいただく場合、座席指定はできません。

※お電話もしくはホームページで申込完了後、代金を振込でお支払いいただく際は、郵便局備え付けの払込取扱票に下記内容をご記入の上お振込みください。
入金を確認後、チケットを郵送いたします。(チケット郵送料、振込手数料はお客様のご負担となります。)

☆口座記号:00260-7 口座番号:0021528 ☆加入者名:公益財団法人川崎市文化財団 ☆代金:●,●●●円(送料の切手代●●●円を含む)

☆通信欄:芸能サロン チケット●枚 ☆ご依頼人:お客様のご住所・お名前 ※●の数字はお申込の際にお伝えいたします。

■チケット取扱・お問合せ

川崎能楽堂 TEL044-222-7995 川崎市川崎区日進町1-37 窓口・電話 9:00~17:00(水曜日休日)

川崎市文化財団ホームページ <https://www.kbz.or.jp/event/noh/20210111/>

■主催 (公財)川崎市文化財団 川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5F TEL 044-272-7366 / FAX 044-544-9647

■後援 「音楽のまち・かわさき」推進協議会

*チケット購入時にお渡しする「新型コロナウイルス感染症対策等に関するお願い」をご覧いただき、感染拡大防止の対策にご協力をお願いいたします。

*開演後はお入りいただけない場合がございます。また、新型コロナウイルスの影響により、日時・内容・出演者等変更になる場合がございますので予めご了承ください。

■狂言のお話
野村万蔵

■狂言
「^{ぶつ}仏 師」野村万之丞

■狂言
「^{ろくだ}木六駄」野村 万蔵



beyond
2020

狂言を楽しもう



「仏師」

自分が住む所にお堂を建立した田舎者が、安置する仏像を買い求めに都へ上ります。都に着き、仏師を探し呼び歩いてみると、通りがかった都のすっぱが、親切めかして事情を聞き出します。すっぱは自分が仏師だと嘘をつき、田舎者の希望の仏像を作つてやると言います。

次の日、田舎者が約束の受け渡し場所へやって来ると…。

「木六駄」

大雪の日、主が木六駄、炭六駄と酒樽を都の伯父のもとへ届けるよう太郎冠者に命じます。冠者は、雪の峠道に苦勞しながら十二匹の牛を追って行きます。身体の芯まで冷えた冠者は、峠の茶屋に辿り着くと早速お酒を所望しますが、酒は切らしたと言われ力を落とします。その様子を見た茶屋は…。

狂言のお話
狂言「**仏師**」

すっぱ
田舎者

野村 万蔵
野村 万之丞
野村 拳之介

狂言「**木六駄**」

休憩

野村 万蔵

主 太郎冠者
茶屋 能村 晶人
伯父 野村 万蔵
小笠原由祠

出演者略歴



野村 万蔵 【のむら まんぞう】

1965年生まれ。野村萬(人間国宝)の次男。父に師事。2005年、九世野村万蔵を襲名する。一門の組織萬狂言を主宰。古典はもとより、狂言と現代の笑いを融合させた南原清隆氏との舞台の演出や、歴史学者磯田道史氏との新作狂言の創作、また流派を越えた若手研鑽と交流を目的とした「立合狂言会」を立ち上げるなど、狂言の普及と発展に尽力する。さらには俳優として映画やドラマ(NHK大河ドラマ「西郷どん」)への出演など幅広く活動。重要無形文化財総合指定。



野村 万禄 【のむら まんろく】

1966年生まれ。野村萬の甥。野村萬に師事。2000年、二世野村万禄を襲名する。萬狂言九州支部 代表。数多くの舞台を勤める傍ら稽古場開設や学校教育と連携した狂言の指導 など、普及と発展に努めている。2010年福岡県文化奨励部門受賞。筑紫女学園大学・福岡教育大学非常勤講師。重要無形文化財総合指定。



小笠原 由祠 【おがさわら ただし】

1965年生まれ。野村萬及び故八世万蔵、九世万蔵に師事。国立能楽堂三役研修生を修了。萬狂言関西支部代表。近年はフランス(パリ)でも活動する。2007年より毎年、千葉大学「伝統文化をつくる」授業にて学生や地域と連携し創作狂言を制作している。放送大学京都学習センター客員教授。千葉大学客員教授。重要無形文化財総合指定。



能村 晶人 【のむら あきひと】

1972年生まれ。能村祐丞の長男。野村萬及び故八世万蔵、九世万蔵に師事。既に数多くの秘曲・大曲を披く。海外公演にも多数参加。桜美林大学・尚美学園大学非常勤講師。重要無形文化財総合指定。



野村 万之丞 【のむら まんのじょう】

1996年生まれ。九世万蔵の長男。祖父の萬及び父に師事。2017年、六世野村万之丞を襲名。3歳の時「靱猿」にて初舞台。2015年「奈須与市語」、2017年「三番叟」、2020年「釣狐」を披く。海外公演にも積極的に参加。狂言以外にもNHK大河ドラマ「西郷どん」への出演など、活動の場を広げている。能楽協会会員。



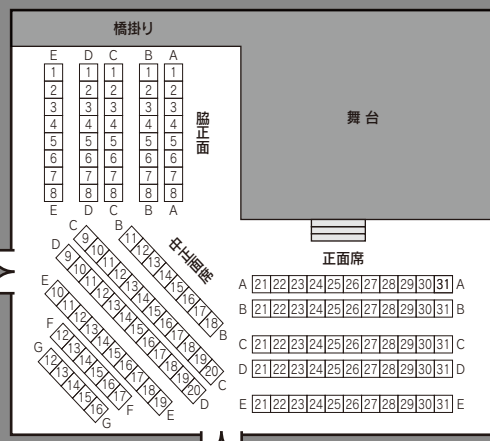
野村 拳之介 【のむら けんのかげ】

1999年生まれ。九世万蔵の次男。祖父の萬及び父に師事。4歳の時「靱猿」にて初舞台。2004年「伊呂波」の初シテ、以後子方の役を数多く勤める。2016年「千蔵」、2017年「奈須与市語」、2020年「三番叟」を披く。能楽協会会員。

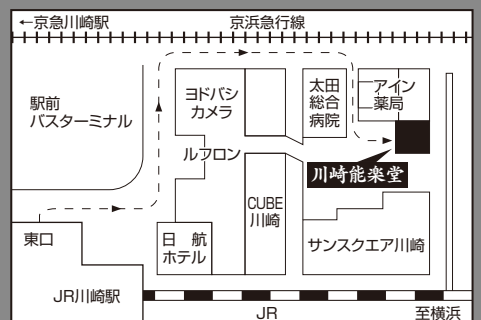
次回公演のお知らせ

2021年3月20日(土・祝)
第122回川崎市定期能 ~金春流~
〔第1部〕12:30開場 13:00開演
狂言「未定」
能「熊坂」辻井 八郎
〔第2部〕15:30開場 16:00開演
狂言「未定」
能「井筒」本田 光洋
チケット発売日:2月12日(金)より川崎能楽堂にて発売予定(先着順)

2021年5月3日(月・祝)14:00開演
人間国宝の競演
~友枝昭世と山本東次郎の至芸~
会場:川崎市麻生市民館大ホール
狂言「萩大名」山本東次郎
能「清経」友枝 昭世
解説 馬場あき子



川崎能楽堂座席表(148席)



JR川崎駅東口より徒歩5分
■アクセス(JR川崎駅まで)品川駅より約9分 横浜駅より約8分
※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。
川崎能楽堂
〒210-0024 川崎市川崎区日進町1-37
TEL.044-222-7995 FAX.044-222-1995



川崎能楽堂案内図